

開催日時：令和7年3月3日（月） 15時00分から16時35分まで

開催場所：A203-204会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、清水総務部長、林企画部長、小倉リニア推進部長、牧島リニア駅周辺整備担当参事、橋本市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、今産業経済部参事、井田建設部長、佐藤建設部参事、岡本危機管理部長、佐々木上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、福岡会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、佐々木財政課長、小室秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

- ・委員会代表質問、一般質問について、しっかりと準備をして臨むこと。
- ・予算規模が大きくなっている要因は把握できたが、個々の事業内容については時代の変化に合わせて常に見直す視点を持って取り組むこと。

<副市長>

- ・予算規模が大きいが取り上げられているが、委員会審議ではしっかりと予算の中身を説明すること。これにより市民の不安を払拭することができると思う。

<教育長>

- ・公民館大会に登壇いただいた東京大学牧野教授との懇談の中で、学生が当たり前で生成AIを使っているとの話があった。見分けがつかないため、使ったことを明記するように伝えているが、最終的には学生任せになってしまうとのこと。
- ・デジタル技術は急速に進化しているため、使い方の基準等の整備が早急に求められる。

2 報告事項

(1) 飯田市行財政改革大綱（2021～2024年度）に基づく実行計画の実績報告について

◇趣旨

- ・飯田市行財政改革大綱（2021～2024年度）に基づく実行計画の実績報告について報告する。

(2) 飯田市行政事務DX推進方針取組状況について

◇趣旨

- ・飯田市行政事務DX推進方針取組状況について報告する。

◇意見

(市長)

- ・事後保全型施設の方針が決まっていない施設やデジタル実装の未完了の事項について、状況や理由を聞かれることが想定される。状況はどうか。

(行革・施設マネジメント係長)

- ・関係者側の方針が決定していない施設である。協議はしているため、未着手の施設はない。

(デジタル推進課長)

- ・デジタル実装については、建築関係、災害関係が完了していない。添付書類の電子化など具体的な方針が決まっていないものがある。

(市長)

- ・理由も含めて説明できるように準備しておくこと。
- ・会計年度任用職員の数値等を具体的に質問されることが想定されるので、準備をすること。
- ・会計年度任用職員の働き方については、外部化や障がい者雇用の可能性を検討するなどを含め、各課の課長に任せきりにせず、常に見直しをすること。

(3) 飯田市行財政改革大綱（2025年度から2028年度）及び大綱に基づく実行計画の決定について

◇趣旨

- ・飯田市行財政改革大綱（2025年度から2028年度）及び大綱に基づく実行計画について報告する。

(4) 飯田市地域防災計画及び飯田市水防計画の変更について

◇趣旨

- ・飯田市地域防災計画及び飯田市水防計画の変更について報告する。

(5) 飯田市立病院の経営健全化に向けた取組

◇趣旨

- ・飯田市立病院の経営健全化に向けた取組について報告する。

3 その他、連絡事項

(人事課長)

- ・令和7年4月1日付け人事異動に係る内示等日程について、内容を確認し、スケジュールの調整をお願いしたい。

(議会事務局長)

- ・分科会における当初予算の説明の中で、見直しをした事業、廃止した事業は丁寧に説明していただきたい。

4 閉 会